

透析室における 管理栄養士の関わり

○横関 美枝子 内田 広康
大山 恵子 諸見里 仁 大山 博司



つばさクリニック
TSUBASA CLINIC

はじめに

- ・ 近年、透析患者の低栄養は大きな問題となっている
- ・ 透析患者の栄養状態を良好に維持するためには日々の食事や体調管理、また定期的な栄養評価を行うことが必要である
- ・ 当院では毎日の患者回診に管理栄養士が同行し、多職種と連携しながら良好な栄養管理が行えているので報告する

(医社) つばさ つばさクリニックの紹介

- ・ 東京都墨田区両国
- ・ 透析ベッド数 40床
- ・ コンソール 42台
- ・ 施設血液透析患者 137名
- ・ 在宅血液透析患者 1名



スタッフ

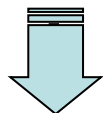
- ・ 常勤医師 3 名
- ・ 透析コーディネーター 1 名
- ・ 看護師 10 名
- ・ 臨床工学技士 7 名
- ・ 管理栄養士 2 名
- ・ 臨床検査技師 1 名
- ・ コンシェルジュ 2 名
- ・ 看護助手 4 名



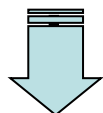
栄養士の 関わり①

栄養評価

- ・ 2か月に1回
(アルブミン採血時)
- ・ GNRI、DWの変化
nPCR、リン、BUN



- ・ 栄養指導施行
- ・ 透析条件の検討



- ・ 栄養療法の検討

2月

患者名	Alb	身長(cm)	DW	BMI22	DW/IBW	GNRI
田代	↓ 3.2	151	31.1	50.2	0.62	73.5
川一	→ 3.6	148.1	32.4	48.3	0.67	81.6
泉男	→ 3.3	144	35.9	45.6	0.79	82.0
木師	→ 3.4	167	50.2	61.4	0.82	84.7
小林	↓ 3.5	159.7	45.5	56.1	0.81	85.9
田造	↑ 3.6	161.4 +3.9	45.3	57.3	0.79	86.6
田雄	↓ 3.3	159.8	51.1	56.2	0.91	87.1
勝江子	↑ 3.7	149.7 +	38.1	49.3	0.77	87.3

2月

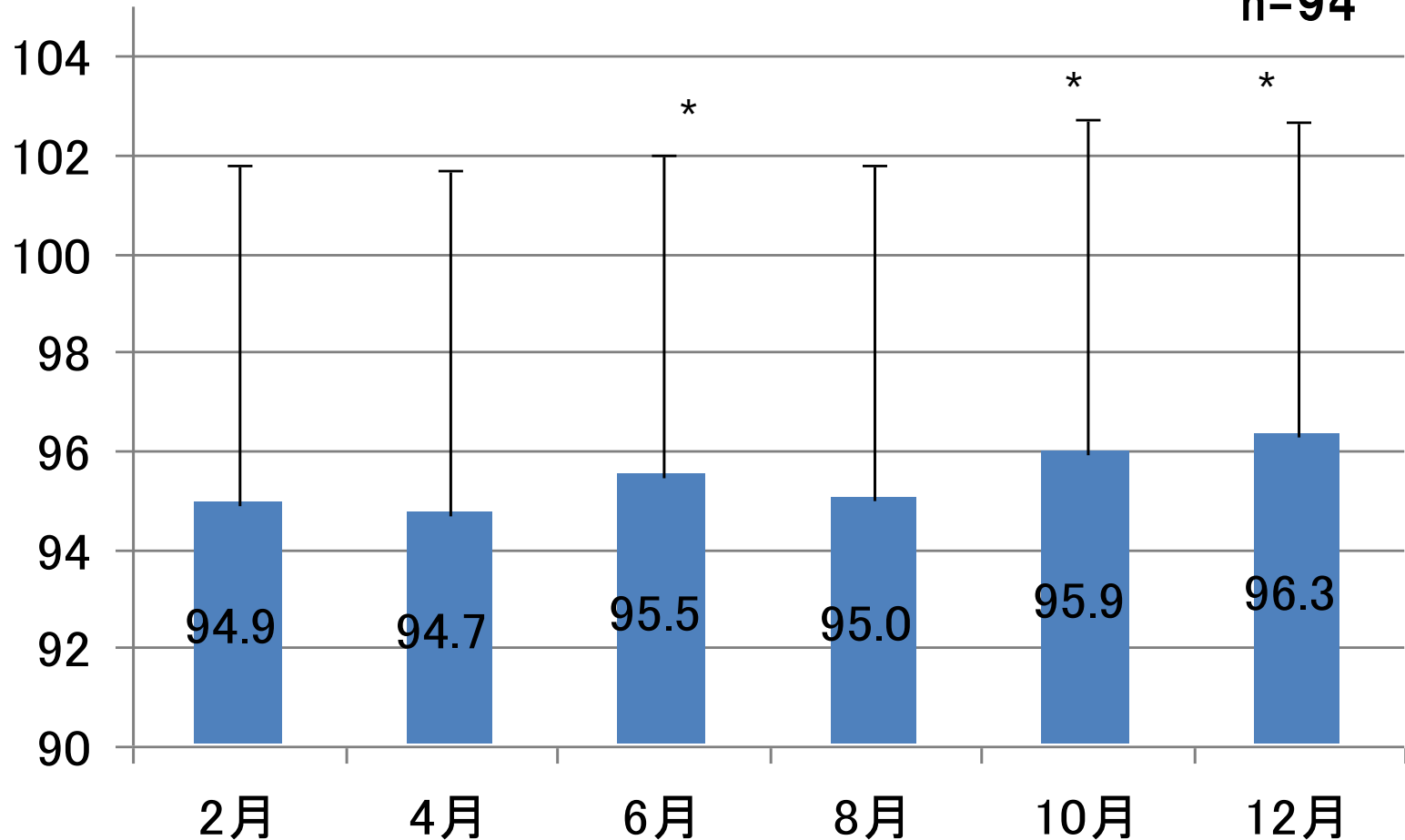
2/14~2/16	nPCR	塩/day	Kcal/day	kcal/kg/d	INa/PCR
田代	0.89	10.0	1353	25.1	0.21
藤一	0.97	10.7	1676	25.2	0.17
子幸	0.99	9.0	1470	25.2	0.16
澤平	1.06	9.4	1752	25.3	0.13
川	0.91	10.8	1484	25.4	0.20
中たえ	1.14	6.6	1435	25.6	0.10
木二郎	0.88	14.8	1919	25.7	0.23
間豊作	1.01	11.3	1829	25.7	0.16
齋三	0.81	10.7	1240	25.9	0.27
沢	0.79	12.3	1373	26.5	0.30
田子	1.11	7.4	1334	27.1	0.13
田之	0.96	11.7	1586	27.3	0.21
木夫	0.88	13.4	1654	27.6	0.25
藤彦	0.96	11.6	1		
田成	1.05	11.9	1		



GNRIの変化（2011年）

GNRI91.2以上で栄養障害リスク小

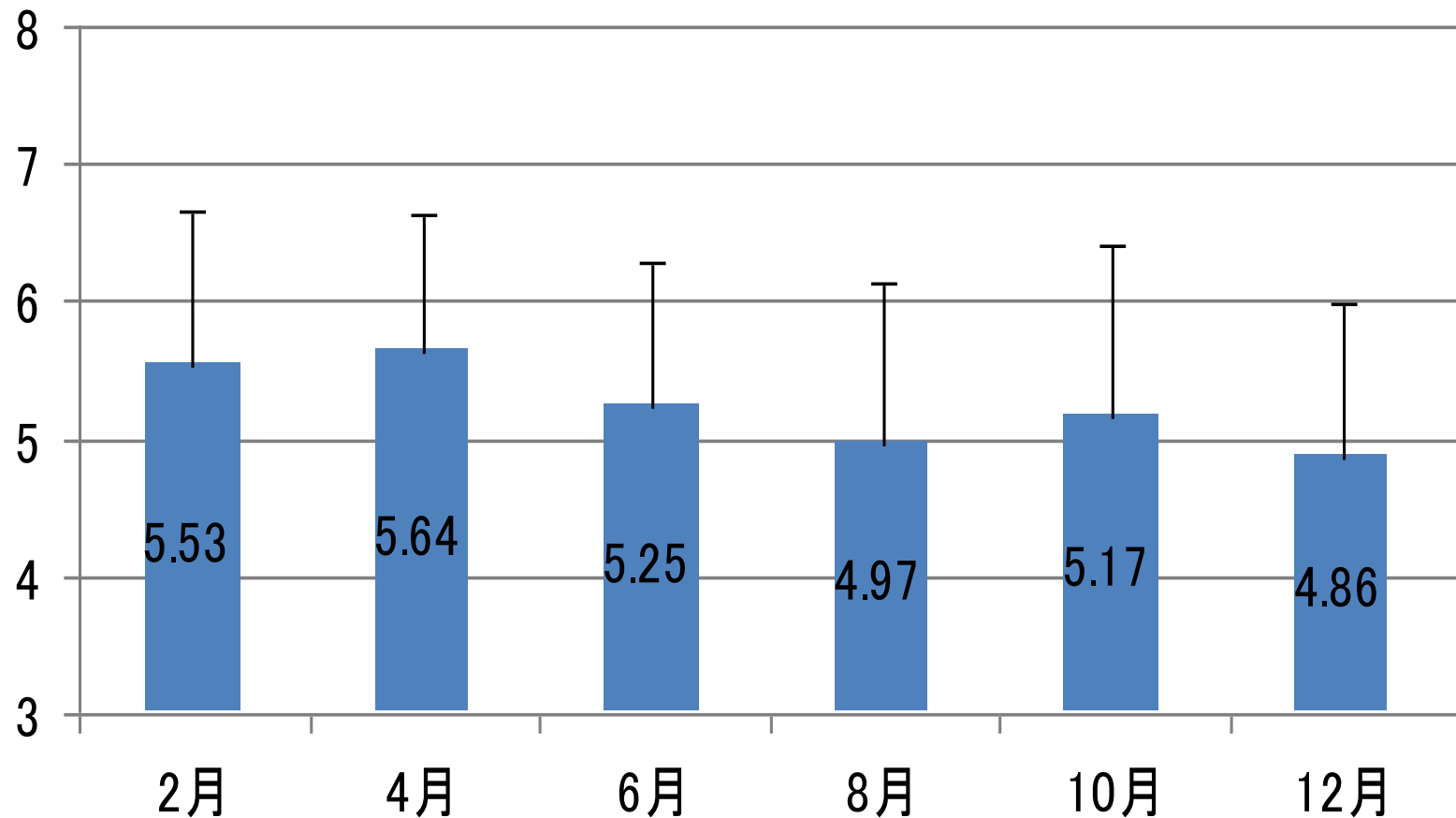
n=94



血清リン値の変化 (2011年)

(mg/dl)

n = 94



栄養士の
関わり②

患者回診

管理栄養士

医師

透析コーディネーター

看護師 or
臨床工学技士



つばさクリニック
TSUBASA CLINIC

多職種連携

患者情報
治療経過
内服遵守度

食欲状況
食事内容
栄養状態

看護師

医師

管理
栄養士

透析知識
透析条件
栄養状態

患者指導

治療

栄養指導

患者

透析条件
透析効率
機器管理

透析
コーディネーター

臨床工学
技士



つばさクリニック
TSUBASA CLINIC

栄養指導

【主な栄養指導の内容】

- ・ 血液検査 ⇒ ミネラル、貧血、痛風の指導
- ・ レントゲン（CTR増大）⇒ 栄養摂取量調査
- ・ 〃 （血管石灰化）⇒ P・Ca指導
- ・ エコー（動脈硬化）⇒ 脂質異常食指導
- ・ 胃カメラ（出血・潰瘍）⇒ 易消化食指導
- ・ 体重増加 ⇒ 塩分量の計算と食事内容確認
- ・ 糖尿病管理、便秘、食思低下、味覚異常など

災害時の食事管理

- 災害時の食事の注意点 →
- 透析患者用災害時非常食
2日セットの作成 ↓
1日分栄養量1500kcal
蛋白質25g 塩分2.5g



さいがいじ ちゅういてん 災害時の食事の注意点	
災害時は十分な透析が受けられないことなど多くの困難が予想されます。透析患者様は普段より一層厳格に食事の管理をする必要があります。	
＜災害時の注意点＞	
1. エネルギー(カロリー)を確保する(しっかり食べる！)	
2. たんぱく質、塩分、カリウムは控えめにする	
3. 水分は適正に(過度な水分摂取も危険！！)	
過度に摂取量が低下すると筋肉が分解され、尿毒素やカリウムが生じてしまいます。救済物資が支給されたときは注意点をらまえ、加減しながら食べるようにしましょう。	
[参考資料] 宮城県気仙沼市の避難所の食事(エネルギー、たんぱく質は推定値)	
3月23日	朝 おにぎり1個、みそ汁 昼 パン1個、野菜ジュース1本 夕 おにぎり1個、野菜いため、ハム1枚 1人1日分:エネルギー790kcal、たんぱく質20g
3月24日	朝 おにぎり1個、魚缶詰、漬物 昼 パン1個、コーヒゼリー1個 夕 おにぎり1個、馬肉チャーシュー 1人1日分:エネルギー760kcal、たんぱく質26g
3月25日	朝 おにぎり1個、みそ汁、漬物 昼 おにぎり1個、みそ汁 夕 おにぎり1個、みそ汁、ハム1枚 1人1日分:エネルギー720kcal、たんぱく質17g
3月26日	朝 おにぎり1個、ハム1枚、豆乳1本 昼 おにぎり1個、にしの昆布巻き 夕 おにぎり1個、ゆめ卵1/2個、ちきょう (炊き出し:カレー) 1人1日分:エネルギー930kcal、たんぱく質29g (炊き出しあり:エネルギー1170kcal、たんぱく質35g)
3月27日	朝 おにぎり1個、魚缶詰、漬物 昼 おにぎり1個、みそ汁、漬物 夕 おにぎり1個、野菜ジュース1本、梅干 1人1日分:エネルギー800kcal、たんぱく質21g
3月11日の震災から12日目の食事です。避難所では慢性的な野菜不足があり、火を使えるか使えないかで食事内容(栄養量)はかなり変わります。体重50kgの人で1日1500kcalは確保したいところですが、かなり難しいようです。	

まとめ

- ・ 当院では透析患者の栄養状態を良好に保つために日常から災害時まで幅広く栄養管理を行っている
- ・ 低栄養は早期発見が重要であり、そのためには管理栄養士だけでなく他職種連携のきめ細やかな対応が大切である

日本透析医学会 COI 開示

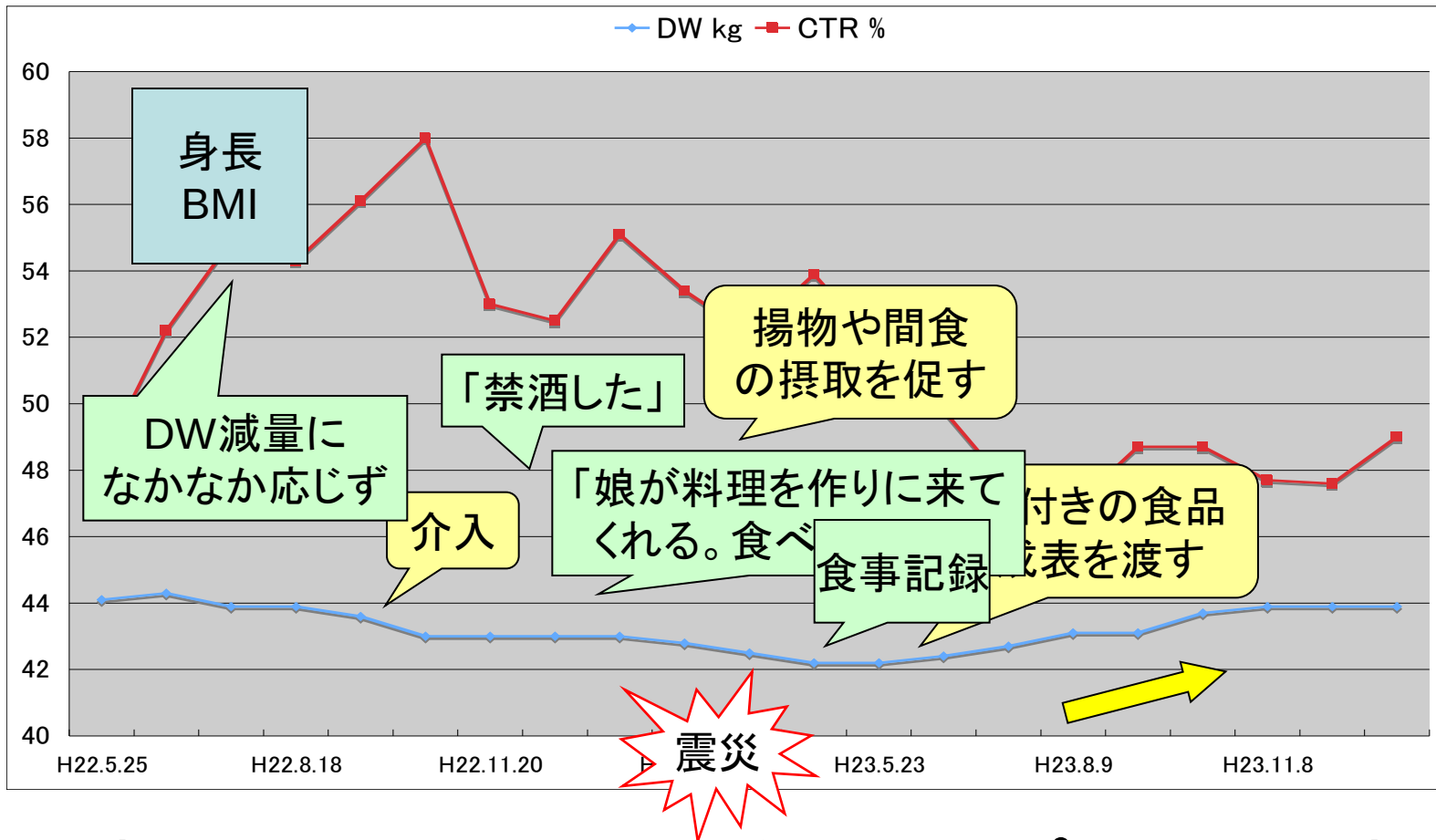
筆頭発表者名： 横関 美枝子

演題発表に関連し、開示すべきCOI 関係にある
企業などはありません。

管理栄養士の主な業務

- ・ 患者回診に同行・栄養指導
 - ・ 定期的な栄養管理
 - ・ 透析患者用災害時非常食の作成
 - ・ 月1回おやつを提供
 - ・ ラジオ体操、患者介助、環境整備
- 委員会、係、プロジェクトチームの参加などマルチスタッフとして様々な仕事

症 例：80歳男性、透析歴10年 CTR増加、下肢浮腫、血圧上昇



- 患者状態の把握や様々なアプローチ、患者との信頼関係が重要である。

災害時の食事管理

- ・ 災害時の食事の注意点や、被災地の食事状況について情報提供
- ・ 患者の非常食備蓄状況をアンケートし、アドバイスをを行った
- ・ 定期的な注意喚起

さいがいじ ちゅういでん
災害時の食事の注意点

さいがいじ ちゅういでん
災害時は十分な透析が受けられないことなど多くの困難が予想されます。
透析患者様は普段より一層厳格に食事の管理をする必要があります。

＜災害時の注意点＞

1. エネルギー(カロリー)を確保する(しっかり食べる！)
2. たんぱく質、塩分、カリウムは控えめにする
3. 水分は適正に(過度な水分制限も危険！！)

極度に摂取量が低下すると筋肉が分解され、尿毒素やカリウムが生じてしまいます。救済物資が支給されたときは注意点をふまえ、加減しながら食べるようにしましょう。

[参考資料]
宮城県仙台市の避難所の食事(エネルギー、たんぱく質は推定量)

3月23日	朝 おにぎり1個、みそ汁 昼 パン1個、野菜ジュース1本 夕 おにぎり1個、野菜いため、ハム1枚 1人1日分: エネルギー790kcal、たんぱく質20g
3月24日	朝 おにぎり1個、魚缶詰、漬物 昼 パン1個、コーヒーゼリー1個 夕 おにぎり1個、馬肉チャーシュー 1人1日分: エネルギー760kcal、たんぱく質26g
3月25日	朝 おにぎり1個、みそ汁、漬物 昼 おにぎり1個、みそ汁 夕 おにぎり1個、みそ汁、ハム1枚 1人1日分: エネルギー720kcal、たんぱく質17g
3月26日	朝 おにぎり1個、ハム1枚、豆乳1本 昼 おにぎり1個、にしの昆布巻き 夕 おにぎり1個、ゆで卵1/2個、らっきょう (炊き出し: カレー) 1人1日分: エネルギー930kcal、たんぱく質29g (炊き出しあり: エネルギー1170kcal、たんぱく質35g)
3月27日	朝 おにぎり1個、魚缶詰、漬物 昼 おにぎり1個、みそ汁、漬物 夕 おにぎり1個、野菜ジュース1本、梅干 1人1日分: エネルギー800kcal、たんぱく質21g

3月11日の震災から12日目の食事です。避難所では慢性的な野菜不足があり、火を使えるか使えないかで食事内容(栄養量)はかなり変わるようです。体重50kgの人で1日1600kcalは確保したいところですが、かなり難しいようです。

つばさクリニック
TSUBASA CLINIC

レポートは

ましょう。



ることや、透析が通常通り行
となる危険性が高まります。
ものを食べましょう。また、
の多い食 材は控えるように



れ、不整脈などの

手に入らず食べたとき
スなど)を食べたとき

固)を内服。

日3個)を15〜25ml

飲む。水に溶かさずそのま

中に残らないように飲む。

内のカリウムを体外に排泄

はいけません。開封後はす

みやかに服用し、残した場合には捨ててください。高度の便秘、持続す

る腹痛、嘔吐などがみられた場合は内



つばさクリニック
TSUBASA CLINIC

例）リン指導

情報共有が行われていないと...

「リンが高い」⇒食べすぎ？内服忘れ？？

情報共有が行われていると...

「食事はいつも気を付けているが外食が増えた（栄養士）」

「薬の内服管理良好」（看護師）

「Kt/v1.6以上確保できている

透析条件は適正」（技 士）

栄養士の
関わり④

災害時の食事管理

【透析患者用災害時非常食の作成】

1 日分栄養量1500kcal 蛋白質25g 塩分
2.5g



食品名	消費期限
レナウェル3 プレーン	2012年 1月28日
筑前煮	2012年 7月23日
コーンスープ	2012年 3月15日
ゆめせんべい	2012年 3月 2日
カロリーメイトロングライフ	2014年 10月31日
災害備蓄用パン	2016年 8月
尾西の白飯	2016年 8月
立山の天然水	2017年 10月15日



つばさクリニック
TSUBASA CLINIC